

# 公民館だより

由良地区公民館  
5271

挨拶 館長 藤本 秀雄

梅雨の候 区民の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて通目の公民館運営審議会で館長四方先生が退職を表明され委員会で審議の結果、館長の意を了とされて退職されることになりました。四方先生には十一年間由良地区公民館長として社会教育に献身的に尽力賜りました。昨年は京都府公民館大会でその功績を認められ表彰を賜られました。由良公民館として大変名誉なことでした。今回、先生が館長の職を去られることは誠に残念なことでありますが、先生には引き続き歴史をさぐる会や、スボーツサークルの光頭に立られるのは勿論、すべての公民館活動にご協力頂きますとのこと、意を強くしています。ここに皆様と共に永年のご苦労に対し厚くお礼を申し上げます。たいと存じます。

さて不月私が運営審議会の推薦で後任としてその職に着く事になり六月一日付で市より辞令を受け取りました。何

## 公民館活動と私の夢

館長 辞任に際して 四方 寿朗

由良地区公民館活動について、私の夢をお聞きください。「公民館だより」について。その時々由良での問題、例えば、由良での農業の将来はどうあるべきか、由良の人口減少、区民運動会、協賛人会の復活、由良の民宿とキャンプ、浜の浸食と対策工事、子供会のあり方、華差について、子供のしつけ……等について区民の自由な討論の場、問題提起の場になってほしい。

公民館を離れた自主活動について。区民運動会は由良体育会(将来設立)が主催する。野球、卓球、マラソン等各種遊戯会をそれぞれがサークルが主催する。又、囲碁、将棋、みかん栽培研究会、魚釣、和歌、絵画等の同好会がたくさんつくられ、毎月例会がもたれる。勿論自分達で経費を出して、又、有料の私設新聞が由良で発刊され、一層活発な議論が広い視野で展開される……。そうなるともう公民館の存在価値はなくなる。又、これからの会の役員の任期は一年で、みんなが交代できる。役員というより当番という感じ。全員が役員である……等、夢はまだあるが以下

のご指導とご協力によりその責を全うしたいと思っております。私は、人間は生涯学習しなければならぬと信じています。由良地区の皆様へ生活を少しでも豊かな幸福なものに。又、今日よりも明日をよくなるために、皆様と共に力を合わせて努力したいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

挨拶 副館長 平間 克己

私は今回計らずも副館長兼理事の職を解任づけられ、お受けする事に致しました。もとより私の拙き能力者、公民館活動の社会的役割の重要性に鑑み、その任を全うする事は至難の業と思っております。幸いにも永年教育行政に携われ、人格観見共に秀でられる藤本館長のご教導を賜り、更に皆様方のご指導ご援助を願ひ上げますれば、その責務を果せるのではないかと自惚れている次第です。何卒皆様方の格別のご協力をお願い申し上げます。挨拶といたします。

これらの夢が実現するたぐいは、皆んががおおらかな心を持ち、お互いに他人の批判を素直にきく習慣をつくること。「個人プレー」をつつしみ、ええ恰好がない。為にせんとする行為をつつしむ。即ち由良地区民が全部神か仏のような心の持ち主になる必要がある。以上、最後まで勝ちなことを申し上げ、恐縮です。たあいのない夢をお許しください。願ひますと、みなさんの温かいご支援とご協力で、何とか十一年のつとめを果すことが出来ました。本当に有難うございました。

最後に若い由良の諸君に一番肝心なお願ひを一つ。誰か早く区役所になって私と交代してください。これは夢では困ります。表口入学の相談に応じます。どうか宜しく。(五二六・一三)

正しい明るい  
キレイな選挙を

憲法第四十六条 参議員の任期は、六年とし、三年ごとに議員の半数を改選する。

選挙を通じて政治に参加することの意義を考えましょう。

## 本年度事業について

諸行事をする中で、公民館本来の目的である住民の健康の増進・教養の向上、情操の純化を図り生活文化の振興、社会福祉の増進に専らすることを目標に道なたいと思ひます。特に交通安全、生活の合理化、人格尊重について、臣民の皆様と共に取りくみたいと考えていますので、よろしくお願ひ申します。

### 文化部

- 一、公民館だより 年三四(七・十一・三月)
  - 二、座談会 年二回(七・十一月) 生活の合理化その他について
  - 三、史蹟めぐり 八月末(宮津市内)
  - 四、文化祭 十一月二十三日
  - 五、郷土史研究 毎月十日(厂史をさぐる会)
  - 六、図書貸出し 毎日(日曜・祭日を除く)
- ・部長 中西英夫      ・副部長 山田武治  
 ・部員 飯沢啓志朗      中井西太      坂本 同  
 小松賢輔      中西俊夫      杉本幸一  
 山本道式      岸田 明      山下良一  
 中西夏江      宮本百合子

### 体育部

- 一、由良岳登山 五月
  - 二、球技大会 八月(野球・ソフトボール)
  - 三、冬季(室内球技) 九月
  - 四、地区大運動会 九月
  - 五、壮年体カテスト 十一月
  - 六、スポーツサークル奨励
- 剣道(火・金・草球(月)・バドミントン(水・土)  
 バレーボール(木)  
 不定時(野球・ソフトボール・ラジス)  
 ・部長 北野 豊      ・副部長 岸田考樹  
 ・部員 洪田吉明      中西隆光      森本松二  
 中西 考      中西嘉彦郎      川崎 直  
 岸田 明      山下節子      酒本ゆくの  
 兼剣道講師 森上敏夫      小室文雄
- ※ 盆おどりについては、文化部と体育部と合同で行なっています。昨年からは永平哉おどりに加えて、由良小唄の方も復活しました。(八月十四・十五日)

## 健康第一

老友会会長 熊田 熊一

### 一、心

病氣とは、氣を病むとかき、体を病むとは書かぬ。心のもち方一つで多くは病氣にならずにすむ。心明るく朗らかに感謝で笑顔で暮らすと、胃や腸の働きがよくなり健康です。暗い心、怒る心、悲しむ心、心配ごとなどは消化を悪くし病氣のもと。できるだけさけること。

### 二、食事

米へんに白は精、米へんに健康の原は糠。この糠を大切にしましょう。米を白く白くついでたべるのが自慢の或村は、日本一の短命村でしたが、二十年程前に米の白つき競争を止めてから日本の平均よりは、長命百村に変わったとのこと。私も玄米食ニ三年で、頭痛、寸白、かせ、けな血など全く消失して健康になりました。人は各各、体質がちがうので玄米食を特におすすめはしません。が、まっ白白につくのは改めてほしいと思います。

或長寿村が何でもたべて腹八分目といわれています。尚新鮮な野菜や植物油を充分とること、よくかんで楽しく食事すること。

### 三、からだ

適度な労働と休養、熟睡及び趣味に生きる。時たま旅もする。集会には出席して親しく話し合う。老人は憩の家などよく集まり楽しむ。

六月十日交通安全教室でお話をきかせていただきましたが、こんな時もあるべく出席して、わが身の安全を守ることに。又、日光と親しみ、室内の換気をはかり厚着にすおぬよう、理得ある生活、新陳代謝、凡ての事、漸新的で激変をさける事。

以上、病氣にならないことを書いたので万(一)病氣になったら早く良いお医者さんにかかることは、申し上げるまでもありません。

### 酸の効用

コレラ菌が酸に弱いというので、「酸っぱい食べ物」に肉心が集まっています。コレラはともかく、夏は伝染病の季節だし、多くのバイキンは酸に弱いのも事実。コレラ菌は梅干しや酢のものなどの酸っぱい食品に弱いといっても、これは食物そのもののもつ酸度のこと。胃の中の酸度は、高年令ほど低酸になるので普通の入より注意した方がよいだろう。(夕刊・朝日新聞より)

# 思い出

一大正人間

公民館だよりの中の中西茂様の思い出記の終りに、後を  
続けてくださるよう云々……のお言葉にお応えする心算で  
拙いペンを執りました。半世紀以上も前の事として不十分で  
すが――

大正十二・三年頃 故竹内亀吉校長先生時代です。

当時、故藤原天龍様と大槻謙彦様のお骨折りで由良子侯  
会が誕生致しまして、月一回催されていたと記憶していま  
す。お寺の門の中で、字毎に整列し、六年生の中から班長  
が決められていて、その方達がよく面割をみまくださって  
いました。

会の始めにお誓いの言葉を唱えてから中に入り、良いお  
話を聴かせて頂いたことを覚えています。そのあと子供等  
の余興があり楽しい一日でした。

ちょうどその頃は、花まつりの前とて、学校で花まつり  
の歌の稽古に余念なく、娯楽とてない昔の幸とて、それは  
それは楽しみに張り切っていたものでございます。

四月八日の花まつり前には、田南へ先生に連れられて行  
き、田一面のれんげ畑の中でれんげの花やたんぼの花も

三、まるく世界の真中で、故その門を一行らひらき

湯ける人にふりまいた、甘露の水は、飛びなき

四、何年たっても変わらぬに、咲いたままなる、則の花

きれいな一つを胸にやし、われらも買ひすに

はげみましよう



## つゆどきの交通事故を防ぎましょう

○ 雨の日は スピードを控え目に、  
雨やガラスのくもりで見通しが悪くなっ  
ていること。道路がすべりやすくブレーキ  
のきき具合がふたんより悪くなっているこ  
とを頭におさましよう。

○ 雨の日は車間距離を十分に、  
横すべりや横転、追突などの事故が起こ  
りやすい状況にあるため、急ブレーキをか  
けることのないように控え目に。

○ 雨の日は歩行者に注意を、  
雨の日の歩行者は、足もとに気をとられ  
たり、カサなどで見通しが悪くなっている  
ことに注意して、横断歩道や交差点の近く  
通学路のある所など、一時停止、徐行など  
して、歩行者の安全に努めましよう。

◆ 由良駐在所 塚江氏から以上のよう

揃んでお弁へ持っていきますと、本日にはその花できれいに  
に履根を葺かれ、その中、甘茶の中にお釈迦様が歌の句に  
ある通り、天にも地にも我一人のお姿で立って、いづれ、甘  
茶を戴く前にお釈迦様に甘茶をかりてから、側に置かれて  
ある湯呑みで頂いたものでした。

ふり返ってみて、私等を教育してくださった先生方、今  
になっても親の次に、師の恩を感謝して暮らす事は、決し  
て決して教育方針が間違っていたとは思いません。かえっ  
て今の子供より幸せ下、と感謝してあります。社会へ迷惑  
をかけることもなく心満たした生活が出来たものと幸せ一ぱ  
いに暮らしています。この由良子侯公のことは、六十余才の  
由良出身の方でしたら誰でも思い出して心の奥深くしま  
われていることでしょう。もう一度、童心にかえって春鹿  
かな春陽のもと声を大きくして、昔も昔三十年と歌って  
みようではありませぬか。 (五二年四月二日)

### 花まつりの歌

- 一、昔も昔 三十年 花咲き匂う 春八日
- 響き渡った一歩は 天にも地にも われ一人
- 二、立派な団に 生まれ出て 富も位も ありながら
- 一人お城をぬけ出でて 小に籠りし 十三年

### ● これから ぶえる 水の事故

- △ 危険な場所へ行ったり、危ない遊びをしたりしない  
よう、繰返し注意ましよう。
- △ こどもの遊び場やその周辺に危険な場所はないか、  
よく確かめ、不用となった水そうや野っぼなどは埋め  
るか、ふたをしましよう。
- △ よその子どもでも、危い遊びをしていたら、すぐに  
きびしく注意をするようにましよう。

### ◎ 幼い子 ひとりにするな 水のそば

● あなたの自転車は、(夏には一層)用心)

△ 自転車から離れるとき、めんどうからなくて必ずカ  
ギをかけましよう。

△ 夜間は屋内にしまいましよう。

● 少年を暖かい目で見守ろう

「自分の子に眼、て……」 「非行少年は他人のこと……」  
「……」 このような甘い考えを持たれ、子どもの毎日の  
生活を見逃しておられないでましようか。

「勉強をしている姿勢を見せていたら親は安心している」  
「友達から借りたと言えは、盗品でも簡単に信用する」  
子どもの生活態度には十分気を配って注意ましよう。

注意すべき事項をきかせて頂き、記載しました。